



# WE, JOKERS

英語のジョークを楽しむ会会報

No.48 April 10, 2015

- ジョークの心得三か条:
1. ジョークは心のゆとりであり、人生の潤滑油です。
  2. ジョークで言語の壁に挑むのは知的快感です。
  3. ジョークは簡潔が至上です。



## 第48回研究発表会

### 科学技術の進歩にまつわるエピソード その4 服部 陽一

#### 5. ルネサンス初期～近代 (続き)

#### 8. パスカル (1623～1662)



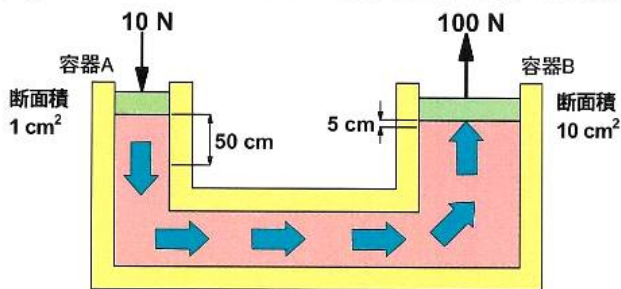
フランスのクレルモンの徴税行政官の子。父親による家庭での教育と独学。

〈早熟の天才〉—物理学・数学・哲学・宗教思想家・事業家。

▲ブлез・パスカル 円錐曲線試論。パスカルの定理 (16歳)。

パスカルの原理—圧力単位：パスカル。油圧ブレーキ、油圧ジャッキなど。

仕事：10 N×50 cm=500 N・cm      仕事：100 N×5 cm=500 N・cm



10 N/cm<sup>2</sup>の圧力が伝達される

#### ▲パスカルの原理を利用した圧力伝達図

サイクロイド曲線問題の解決。(歯痛を紛らわすために挑戦。) 無限小の考え方を導入。ニュートン、ライプニッツの微分積分学へのヒント。確率論の創始。賭けについての考察、神の存在確率と天国、フェルマーとの交流。

#### 機械式計算機の製作・販売 (16歳～)

父親の税金計算の労力の軽減。家計の援助。歯車の回転(9→0)。フランスの通貨：1 リーブル=20 スー、1 スー=12 ドウニエ。販売活動。



#### ▲パスカルの計算機「パスカリーヌ」

愛称：パスカリーヌと命名。スウェーデン女王クリスティーネに献上 (2号機)、称賛の手紙をもらう。計算機での計算結果に対する不信 (計算技術者の反対)。販売および保守体制の不備→事業の失敗、しかし、ディドロ、ダランベールの「大百科全書」に掲載され、後世に引き継がれる

#### 「5スーの馬車」事業



#### ▲走行ルート (黄色がパリ市内の巡回路)

乗合馬車—世界初の公共交通機関。2 頭立て天蓋付き馬車。国王ルイ 14 世の認可。パリ市内の 5 路線を 7 分半間隔で運行。1 区画 5 スー。客がいなくても運行したことから、定期便としての信用を得た。

『パンセ』(1670) —宗教および他のいくつかの問題についての断想—

### QUOTES

L'homme n'est qu'un roseau, le plus faible de la nature, mais c'est un roseau pensent.  
(= Man is no more than a reed, the weakest in nature. But he is a thinking reed.)



クレオパトラ  
コイン

Le nez de Cleopatra : s'il eut été plus court, toute la face de la terre aurait changé.  
(= If Cleopatra's nose had been shorter, the whole face of the earth would have been changed.)

Note: nez (=nose) と face (=face) が縁語。

## 9. ライプニッツ (1646~1716)



ドイツのライプツィヒ生れ。哲学教授の子。ライプツィヒ大学で法学を専攻。

〈普遍的天才〉哲学・神学・法学・数学・物理学・天文学・医学・地理学・考古学・東洋思想研究・弁護士・外交官・政治家。

▲ゴットフリート・ライプニッツ

ドイツ科学アカデミー総長、宮中顧問官。

予定調和：すべての出来事は神が創造した時点から予定されたもので、これらは完全に調和している。—モナド論

2進数の研究、組合せ理論、記号論理学、ライプニッツ係数(現在でも保険会社で使用)、微分積分学の確立(ニュートンと優先権を争う)、婚姻のOR分析。

10 <sup>n</sup>	Tabular	10 <sup>n</sup>	10 <sup>n</sup>
1	1	1	1
10	10	2	2
100	100	4	2 <sup>2</sup>
1000	1000	8	2 <sup>3</sup>
10000	10000	16	2 <sup>4</sup>
100000	100000	32	2 <sup>5</sup>
1000000	1000000	64	2 <sup>6</sup>
10000000	10000000	128	2 <sup>7</sup>
100000000	100000000	256	2 <sup>8</sup>
1000000000	1000000000	512	2 <sup>9</sup>
10000000000	10000000000	1024	2 <sup>10</sup>

▲2進数について書かれた書簡(1697年)

機械式計算機(1670~)—ライプニッツの歯車—加算と桁上げを繰り返す。加減を行う部分と乗除を行う部分が結合。近代の機械式計算機の原理。ハノーバー図書館に保存。



▲ライプニッツの機械式計算機(複製)

「複雑な計算に費やす無駄な労力から人間を解放するためにこれを製作した。推論も機械で可能である。人間は創造を・・・」

3号機をロシア帝国のピョートル大帝に寄贈した(1690)。ピョートル大帝はこれを清国皇帝に贈る。英国王となった主人ルドヴィッヒにより、王家の系図編纂を命ぜられる。葬儀(1716)。立合者は秘書官1人のみ。

「あまりに先を歩いていたので、誰も彼の真価を認めることが出来なかった。国が誇るべき宝がまるで泥棒のように埋葬された・・・」

**QUOTES & A JOKE**

\* Although the world is not perfect, it is yet the best that is possible.

\* To love is to be delighted by the happiness of someone, or to experience pleasure of the happiness of another. I define this as true love.

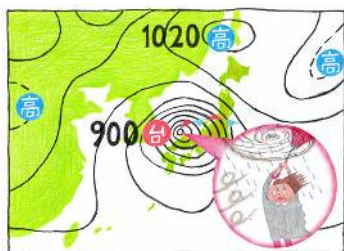
\* Leibniz, Newton and Pascal are playing hide and seek. Leibniz covers his eyes and start counting to ten. Pascal runs off and hides into the bush of reeds. Newton<sup>1</sup> draws a one meter by one meter square on the ground in front of Leibniz then stands in the middle of it. Leibniz reaches ten and uncovers his eyes. He sees Newton immediately and says 'Pascal<sup>2</sup>!' Newton smiles and says 'You are right!' and they go home together. Pascal in the bush says 'Who am I...a thinking reed<sup>3</sup>...?'

**Notes:**

1 力の単位。1 newton は、質量 1 kg の物体に作用して 1m 毎秒毎秒の加速度を生じさせる力。

2 圧力の単位。1 pascal は 1m<sup>2</sup> につき 1 newton の力が作用するときの圧力。気圧の単位に用いられるヘクトパスカル(hPa) は、100 パスカル。

3 p.2 の QUOTES 参照。



**10. ニュートン (1642~1727)**

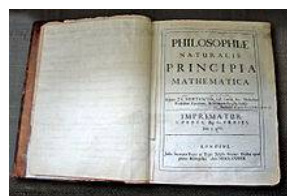


イギリスのリンカンシャーの自営農家の子、クリスマスの夜に生 (未熟児)。不遇な少年時代、工作に熱中、奇行、ケンブリッジ大学準免費生、ペスト蔓延。

▲アイザック・ニュートン

**近代科学の樹立**—力学体系の確立、地上と天界の運動の統合、機械論的自然観の確立。

『プリンキピア』(1687~)



▲『プリンキピア』の初版本



▲ニュートンのリンゴの木 (ケンブリッジ大学)

Philosophiæ Naturalis Principia Mathematica (自然科学の数学的原理)

ケプラー、ガリレオ、フック、ホイヘンス等の研究成果を統合し、公理系を確立。

- 運動の三法則—慣性、運動、作用反作用
- 万有引力の法則—質量に比例し、距離の 2 乗に反比例
- 絶対時間と絶対空間—均一な空間に流れる均一な時間 (無限延長)

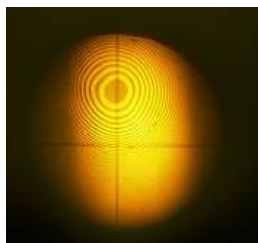
「永劫より永劫に持続し、無限より無限に遍在する全知全能の存在の深慮と支配により・・・」

『光学』Opticks (1704) 光の理論、白色光の分析 (7色に分解:虹の現象) 粒子説、ニュートンリング、反射望遠鏡の製作とレンズ磨き。



←1672年に王立協会のために作った6インチの反射望遠鏡（レプリカ）

→単色光により実際に観察されたニュートン環



王立造幣局長(1699～)、王立協会会長(1704～) 騎士の称号(1704～)。騎士の称号(1705)。ウェストミンスター寺院に埋葬(1727、84歳)。生涯独身。

〈実像〉オカルト的研究、錬金術に没頭。「賢者の石を探すのだ・・・」。聖書年代学の研究「三位一体説は・・・」→最後の魔術師(ケインズ)。ライブニッツとの優先権争い。文書の捏造、日付の改竄。フックとの論争、確執、徹底的無視。結婚の勧めに対して激しく拒絶。理由は・・・

**QUOTES**

- \* Hypotheses non fingo.  
(=I contrive no hypotheses.)
- \* Les homes construisent trop murs et pas assez de pons.  
(=Men constructed too many walls and not enough bridges.)
- \* Gravity explains the motion of planets, but it cannot explain who sets the planets in motion.
- \* If I have seen further than others, it is by standing upon the shoulders of giants.

**11. フック (1635～1703)**



英国国教会聖職者の子、機械いじり、スケッチ、数学、物理学、天文学、発明家。「フックの法則（弾性の法則）」(1660)。オックスフォード

▲ロバート・フック 大学、ボイルの研究室の助手、王立協会実験監督、事務局(世話役)、聖歌隊オルガニスト。〈何でも屋の陽気な才人〉「ミクログラフィア」(1665～)顕微鏡による写実画の雑誌、蚤の拡大図、細胞図、薄幕の色現象(光の原理の研究—波動説 波長の差による色の現出)。

**発明・発見:** サッシ、顕微鏡、自在継手、ペロシロード(自転車)。ひげぜんまい(時計の画期的な進歩に貢献) ⇒p.5

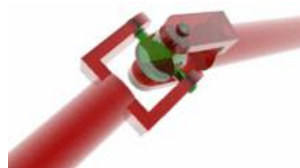


▲蚤の拡大図 (フック自身によるスケッチ)

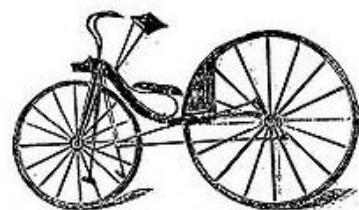
▼コルクの細胞 (cell)



▲フックの顕微鏡



▲自在継ぎ手 (Hooke's joint)



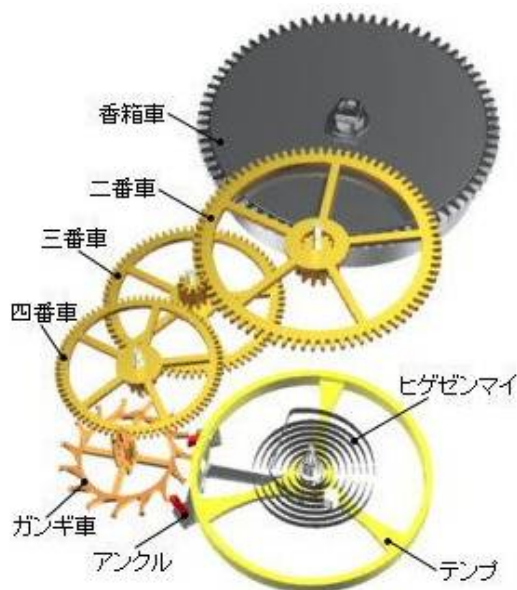
▲二輪ペロシロード

「小惑星フック」、月の「フックレーター」  
**研究発表:**「物体は外力が加わらなければ、等速運動を行う」(1674)

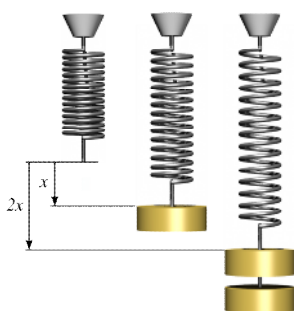
ニュートンへの手紙(1679)「物体は質量に比例し、互いの距離に反比例して引き合うと考え

るが、貴兄のお考は如何・・・」

ニュートンは、フックの手紙、伝言、訪問には一切対応せず、フックの重力に関する手紙の 10 年後に『プリンキピア』を発表。フックの死を待って『光学』を発表し、王立協会会長への就任を承諾。王立協会会長となり、フックの報告書、肖像画を破棄、業績を末梢。(後年、経済学者ケインズが収集した資料とその後の研究により判明した。)



### HOOKE'S LAW



バネ (弾性体) の長さは、それに掛かる重りの重量に比例するという、高校の物理の授業で学んだ「フックの法則」。ここで服部講師は、「弾性体」の同音異義語を持ち出すことにより、卓抜な艶モノジョークをご披露した。だが、具体的内容については、会員諸姉兄の推察に委ねよう。[編集子]

## 12. ハレー (1656~1742)



ロンドンの石鹼製造業者の子、オックスフォード大学グリニッチ天文台長。天文学、数学、物理学、気象学、保険数学 (年金制度)。<律儀な天才>

### ▲エドモンド・ハレー

「南天星表」(1679) 南半球から観測できる恒星の詳細 (341 個 世界初) セントヘレナ島で 2 年間の観測。

王立協会会員に推挙される。オックスフォードのカフェでフックと雑談(1684)。ニュートンの研究の重要性を察知し、ケンブリッジを訪問。錬金術にのめり込んでいるニュートンをなだめすかして論文を纏めさせる。王立協会が出資拒否。ハレーが自費で出版→『プリンキピア』が後世に。

海洋気象研究。潜水鐘の発明(1690)



▲潜水鐘



▲20 世紀の潜水球

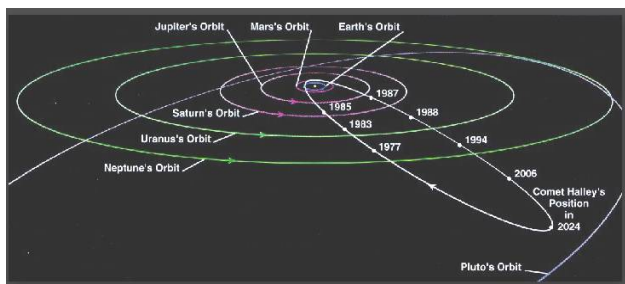
英国海軍パラモア号艦長として、地磁気地図の制作 (1699 世界初)

**不吉なほうき星の研究**—1456 年、1531 年、1607 年、1682 年に飛来したほうき星は同一物体。ニュートンの法則に従って楕円を描いて回転しているはずだ・・・。

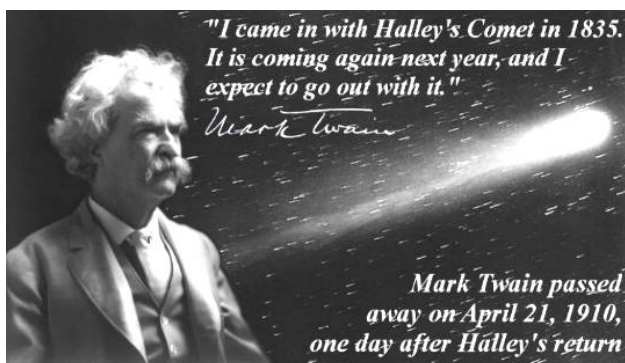


▲ハレー彗星  
(1986年3月8日撮影)

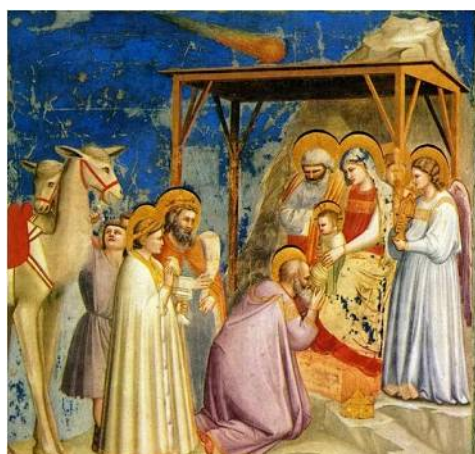
次は 1758 年に必ず回帰する (予言的中)。しかしハレーは既に死去 (1742) ⇒人々はこれを記念して、「ハレー彗星」と命名。



▲ハレー彗星の軌道図



“I came in with Halley’s Comet in 1835. It is coming again next year, and I expect to go out with it.” Mark Twain passed away on April 21, 1910, one day after Halley’s return.



▲東方の三博士

(ジョット 1305 年頃、スクロヴェーニ礼拝堂)  
背景にハレー彗星らしきものが描かれている。

## JOKES

- \* Excuse me, but I’m really attracted to you and you’re attracted to me too, according to Newton’s law of gravitation!
- \* Dear Santa! Thank you for the 100-powered microscope. I’m very glad to find you have the exact same fingerprints as my father.
- \* Conversation of fleas; You might call him scientist but for me, he is paparazzi!
- Why did the chicken cross the road?**
- \* Because it’s there. — **GEORGE MALLORY**
- \* Chicken at rest tends to stay at rest. Chicken in motion tends to cross the road. — **ISAAC NEWTON**
- \* The phenomenon of the chicken appearing to cross the road was caused by the action of monads following instructions given by God. — **GOTTFRIED LEIBNIZ**
- \* The chicken felt pressure on this side of the road. However, when it arrived on the other side, it felt the same pressure. — **BLAISE PASCAL**
- \* Whether the chicken crossed the road or the road moved beneath the chicken depends upon your frame of reference. — **ALBERT EINSTEIN**
- \* Because it stayed hungry and stayed foolish. — Steve Jobs
- \* Because it was time for change. The chicken wanted change! — Barak Obama
- \* Ask not why the chicken crossed the road, ask what you can do for the chicken. — **JOHN F. KENNEDY**

\* I didn't cross the road with that chicken!

— **BILL CLINTON**

\* What chicken? — **GEORGE BUSH**

\* Did I miss one?

— **HARLAND 'COLONEL' SANDERS**

\* It was a historical inevitability.

— **KARL MARX**

\* To die in the rain. Alone.

— **ERNEST HEMINGWAY**

\* Imagine all the chicken in the world crossing the road together, in peace.

— **JOHN LENNON**

(続く)

## 第26回ジョーク・コンテストMCの記

### わかってるつもりだったのに…

小澤 正樹



第26回ジョーク・コンテストには15作品のエントリーがあり、いつもどおり2回の投票で上位3作品と大波賞が決定しました。

第3位は、私小澤の出品作：

Q: What's the difference between crime and politics?

A: In crime, you take the money and run.

runには「出馬する」の意味もあることを示す極めて教育的な作品であると自画自賛しています。そういえば去年、走って記者を振り切った地方議員さんがいましたね。それではジョークになりません。

第2位は長谷川さんのこの作品：

Interstate Highway No.5 Roadside Advertisement by Travelodge: Welcome Honeymooners!!

All our rooms are perfectly heir-conditioned.

道路脇の「新婚さんいらっしゃい! 全室子宝保証付き」というホテルの広告。air-conditionedならぬ heir-conditioned が目を引くことでしょう。子供を持つのをためらう日本のカップルなら敬遠しそうなホテル。

栄えある1位は小池さんの作品：

A: Think I'm gonna divorce the wife — she ain't spoke to me in over 2 months.

B: Better think it over — womenlike that are hard to find.

2カ月も口をきいてくれない奥さんとの離婚を考えている男に「そんな女はめったにいないぜ」と、思いとどませようとする友人。ジョークとして面白いのか、実生活での心の叫びなのか判然としませんが、一番多くの共感を得た作品でした。ジョークに添えられた「大阪城主」のご婦人の写真も強烈なオーラを放っていました。

さて、大波賞は村井さんのこの作品：

A man was driving a black truck. His lights were not on. The moon was not out. A lady was crossing the street. How did the man see her?

ん、これは何だ? 1回目の投票では0票。そこで村井解説。「答は、昼間だったから、です。」しばしの沈黙の後、あちこちから「なるほど」の声が上がる。確かにどこにも夜だとは書いてない。black とか moon という単語のおかげで頭の中に夜のイメージができてしまったわけです。外科医とか弁護士と聞くと勝手に男を想



像してしまうのと同じメカニズムなのかもしれません。一本取られた、という作品でした。かくして2回目の投票で6票を集め、大波賞を勝ち取りました。

初MCとして反省することがあります。それは安藤さん作のこの作品について：

We sat together on the beach under the moonlight. I found the courage to propose to her, and she nodded. I am yet to recover from the shock.



このツボを「あの時君がノーとさえ言ってくれば」という男の繰り言と決めつけてしまい、何人かの方の賛同もいただいたのですが、コンテスト終了後安藤さんから「プロポーズしたのに相手が居眠りしていた、というつもりだった」とのお言葉が。コンテストでの解釈も面白いからそれでいいよ、と言っていただけでしたが、なるほど、気がつきませんでした。ジョークの答えは一つではない、とわかっているつもりでしたが、この有り様。

さらに相原さんのこの作品についても：

Don't forget to buy a bottle of wine for Mom on Mother's Day, Sunday May 10. Remember you are the reason she drinks.



これを「次々に何かやらかす子供と悩める母」という構図に決めつけてしまったのですが、これも後で「お前が今いられるのは、ワインのお陰でお母さんがその気になったからだよ」という意図だったと判明しました。そう取れば、にわかには相原さんらしくなってきます。(失礼)

決めつけはいけません、これが今回の教訓でした。慣れないMCを温かい目で見てくださいました皆さん、本当にありがとうございました。

## 英語のジョーク超入門講座

### 第1回 駄じゃれのジョーク (その1)



豊田 一男

英語のジョークには駄じゃれ (pun) が頻出します。今回は同じ綴り・発音の語を2つの意味に使う駄じゃれの絡むジョークです。

#### 1. "What does a bat do in winter?"

"It splits if you don't oil it!"

(「コウモリは冬どうしますか」「油を塗らないと裂けてしまいま〜す」)

Bat の「コウモリ」と「(野球などの) バット」の取り違いです。

#### 2. *Teacher*: What cake do you dislike most?"

*Young Pupil*: A cake of soap."

(先生「あなたが一番嫌いなケーキはなあに？」 幼い生徒「石鹸ケーキで〜す」)

Cake の「ケーキ、洋菓子」と「平たく固めたもの」の取り違いです。なお、a piece of cake には「楽しく楽にできること、朝めし前」の意味があります。

#### 3. A doctor asked a nurse how the boy who had swallowed some money was getting on.

"No change, yet," said the nurse.

(医者は看護師に金を飲み込んでしまった子はどんな具合かと尋ねた。「まだ何の変化もありません」と看護師は言った。)

Change の「変化」と「小銭」のじゃれ。飲み込んだ小銭はまだ出てこない、ということ。

#### 4. "My grandfather lived to be 95 and never used glasses."



“Lots of people drink from the bottle.”

(「ぼくのおじいさんは 95 まで生きたけど、全然メガネを使わなかったんだ」「びんから飲む人もたくさんいるよ」)

Glasses の「メガネ」と「コップ、グラス (の複数形)」の取り違いです。

5. *Teacher:* Eat up your dinner. It's full of iron.”

*Student:* No wonder it's so tough.”

(先生「給食は全部食べなさい。鉄分をたくさん含んでいますから」生徒「道理でこんなに硬いんだ」)

Iron の「鉄」と「鉄分」の取り違いです。

6. “If we become engaged, will you give me a ring?”

“Sure. What's your phone number?”

{「婚約したら指輪をくださる?」「勿論さ。電話番号は?」}

Ring の「指輪」と「電話」の故意の取り違いです。Give ... a ring は「…に指輪を与える」とも「…に電話する」とも取れます。電話にも指輪にも番号があります。

7. *Teacher:* How many feet are there in a yard?

*Pupil:* It depends on how many people there are in the yard.

(先生「1ヤードは何フィートですか?」生徒「庭に何人いるかによります」)

Yard の「(長さの単位) 1ヤード (=3 feet, 約 91.4 センチ)」と「庭、中庭」。

Feet 「足 (foot) の複数形」と「(長さの単位) フィート (=約 30.5 センチ)」の取り違い。

## WE, JOKERS No.48

英語のジョークを楽しむ会 (Joke-Loving Club) 会報

発行日: 2015 年 4 月 10 日

発行人: 世話人代表 宮本倫好

編集人: 佐川光徳

問合せ先: [jlweb-renraku@eigojoker.com](mailto:jlweb-renraku@eigojoker.com)

## 第 49 回研究発表会のご案内

- 日時: **2015 年 5 月 16 日 (土)**  
**14:00~16:00**
- 会場: **日本近代文学館** (2 階会議室)  
(東京都目黒区駒場 4-3-55、駒場公園内)  
電話: 03-3468-4181
- 交通: 京王井の頭線「駒場東大前」駅 (渋谷駅から二つ目) 下車徒歩約 7 分。地図は、「日本近代文学館」の HP でご検索ください。
- プログラム  
総合司会=豊田一男 会員
- ① 研究発表  
「“Word of the Year” の楽しさ」小池温 会員
- ② 第 27 回ジョーク・コンテスト  
MC=相原悦夫 会員
- 参加費: 会員・非会員とも **1,000 円**
- 連絡先: [jlweb-renraku@eigojoker.com](mailto:jlweb-renraku@eigojoker.com)
- 笑いと英語に興味をお持ちのお知り合いがい  
らっしゃいましたら、JLC 研究発表会への  
「お・た・め・し」ご出席をご勧誘ください。

## 第 27 回ジョーク・コンテスト出品募集

1. 語数は、**30 WORDS** を上限とします。
  2. 出題数は**お一人一題**までとします。
  3. かならずしも自作のものである必要はありません。これまでの傾向としては、語数制限や節度規制に合わせて、お気に入りのジョークに手を加えて出品される場合が多いようです。
  4. 必要と思われる場合には、注釈・イラスト・写真などを添えください。
  5. コンテストは、2015 年 5 月 16 日(土) の第 49 回研究発表会で行われます。
  6. 結果は、*We, Jokers* No.49, Joke Contest Supplement 紙上でも発表されます。
- 宛先: [jlweb-renraku@eigojoker.com](mailto:jlweb-renraku@eigojoker.com)
  - 締め切り: **2015 年 5 月 6 日(水)**